

第1回日本生殖発生毒性フォーラム案内(2)

初夏の候、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、第1回日本生殖発生毒性フォーラム(生殖発生毒性学合同研究集会(仮称)から正式に決定)を下記の要領で開催することになりましたので、ご案内申し上げます。本フォーラムは、生殖発生毒性学研究のますますの発展のために、より多くの関係者が集まる機会として、生殖・発生毒性学東京セミナーと関西生殖発生毒性フォーラムとで共催するものです。特に、生殖発生毒性の研究者を対象とした勉強会として、若手研究者が生殖発生毒性評価に関わる様々な知識を習得し、また、基礎的あるいは応用技術の情報を収集すること、さらには研究者同士が親睦を深めることを目的としております。本年7月26日より開催される第59回日本先天異常学会学術集会の前日に開催致しますので、ぜひご参加賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

名称: 第1回日本生殖発生毒性フォーラム

日時: 2019年7月25日(木)10時30分~17時(受付:10時~)

会場: 愛知学院大学 楠元キャンパス 1号館 法人本部 法人会議室
名古屋市千種区楠元町1-100
地下鉄本山駅1番出口から徒歩約10分
(先天異常学会の会場とは異なりますのでご注意ください)

URL: <http://gikou.agu.ac.jp/campus-life/campus-map/index.html>

会費: 2,000円(当日集金)

参加申し込み: 日本生殖発生毒性フォーラム案内(3)の送付(6月中旬~下旬頃を予定)の際にe-mailにて参加申し込みの受付を行います。当日参加も可能です。

※ フォーラム・懇親会ともに、ノーネクタイのカジュアルな服装でご参加ください。

プログラム

1. 生殖発生毒性討論会(10:40-12:00)

(1) 基調講演:「医薬品生殖発生毒性試験ガイドライン改定の現状」(仮)

真木 一茂 先生(独立行政法人 医薬品医療機器総合機構)

(2) フロア参加型討論会

生殖発生毒性の試験および研究に関して、日頃抱えている問題や悩み事などについて、参加者全員で考えましょう。事前に、パネラーとしての参加希望ならびに

生殖発生毒性に関する質問や意見などを受け付けます。参加申し込みの際に合わせてご連絡ください。

2. 教育講演（1）（13:00-14:00）

「生殖内分泌の基礎について」（仮）

大蔵 聡 先生（名古屋大学大学院 生命農学研究科）

3. 教育講演（2）（14:15-15:15）

「前臨床試験としての生殖発生毒性試験の重要性とヒトへの外挿」（仮）

塩田 浩平 先生（滋賀医科大学）

4. 話題提供（15:30-17:00）

(1) 「過剰肋骨について Hox の発現変化との関連を含めて」（仮）

(2) 「妊娠ラットのマイクロサンプリングについて」（仮）

5. 懇親会（17:00以降）会場等は未定

以上



名古屋駅から地下鉄東山線（藤が丘行き）で本山駅下車、1番出口から徒歩約10分